



# 小国中だより

小国町立小国中学校  
令和2年 6月22日  
文責 八木幸夫

## 給食委員会も頑張ってます

生徒会の各委員会の活動が活発に行われて、活気のある毎日となっています。本校の給食の運営に携わる給食委員会（永井愛莉委員長）では、6月の計画に従って「わんぱく運動」として給食の残食をなくす取り組みを行いました。

### わんぱく運動



ごはん・おかず・おつゆの3つを残さず食べているかをチェックし、各学級の残食が出ないようにする取り組みです。給食委員会では、配食された給食を盛りきって配膳し、残食を出さないよう日常の呼びかけを活動の重点の1つにしています

### 【6月のわんぱく運動の結果】

1年1組	5日間で5日間完食（残食0） 毎日残さず食べていて良かった。
1年2組	5日間で1日間食 少し残食が多かった。
2年1組	5日間で4日間完食 意識が少し薄れてしまった
2年2、3組	5日間で4日間完食 意識が少し薄れてしまった
3年1組	5日間で3日間完食 おつゆの残食が少し多かった
3年2組	5日間で2日間完食 おかずの残食が特に多かった



給食

### 永井愛莉委員長からメッセージ

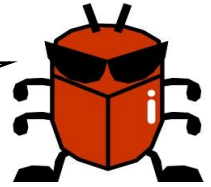
どのクラスも残食0の日が1日以上あったので良かったと思いますが、少し残食が多く感じられます。今回の活動では、1年1組の頑張りが目立ちました。「わんぱく運動」は終わりましたが、これから暑い時期が続くので、しっかり食べて、元気に過ごせるようにしましょう。また、残食0の日が1日でも多くなるようにしましょう。ご協力ありがとうございました。

（6月15日発行「給食委員会だより」より抜粋）

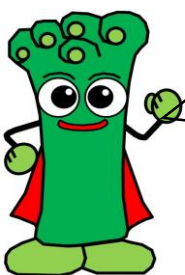
中学時代は、心も体も大きく成長する時期です。その成長を栄養面から支えているのが学校給食です。栄養教諭の八木 遥先生（小国小学校）による献立を調理員の皆さんが心を込めて給食を作ってくださっています。感謝しながら、各学級の給食委員の呼びかけに応じて、もりもり食べてがっちり体力を付けて欲しいと思います。

給食に関わって、本日文書でお知らせしましたが、本町の農業生産者支援のために、町内産農産物を町が買い上げ、学校給食の食材として提供していただいております。その結果、保護者の皆さんにご負担いただく給食の軽減を図ることができました。7月、2月の給食費集金で調整させていただきます。町当局のご配慮に感謝申し上げます。

## 公立高等学校入学者選抜対応方針



新聞記事を掲載いたしましたのでカットいたしました。



学校のスタートが遅れ、高校入試の行方が心配されましたが、公立高校の一般入試については、例年通りとなりそうです。しかし、学校の授業はもちろん、例年以上に家庭学習に力を入れる必要があります。7月23日までは部活もあります。3年生には、文武両道の強い意志が求められています。